

2011年7月吉日

『第105回為になる産業保健勉強会記念講演』のご案内

謹啓

盛夏の候、先生方に置かれましては東日本大震災後4ヶ月を経過し、本来の活動に戻られ大変お疲れのこととお察しいたします。

「為になる産業保健勉強会」は、1985年に結成され、産業医、産業看護職等、産業保健に関わる方々で構成され、今回105回を迎えました。

今回のテーマは、2008年から国がメタボ対策として進めてきた「特定健診、特定保健指導」に関するテーマです。制度施行後3年を経過し、見直しの時期に差し掛かっておりますが、産業保健スタッフの主要な業務である職場での動脈硬化・メタボ対策はどうあるべきか学習していこうと企画いたしました。

ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加頂きますようお願い申し上げます。

謹白

主題「職域における特定保健指導」

日時： 2011年9月17日（土）

会場： フォレスト仙台（2階 第2フォレストホール）
〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45 022-271-9340

開会： 14:00（開場：13:30）

司会： 色川俊也（東北大学大学院医学系研究科産業医学分野 助教）

開会挨拶と座長： 黒澤一（東北大学大学院医学系研究科産業医学分野 教授）

14:10～15:10

講演1「食生活の問題点を見つけるための栄養指導のポイント」

～問題点を認識して「できること、続けられること」を見つけるために～

岡本智子（東北大学病院栄養管理室 室長）

15:20～16:20

講演2「特定保健指導における運動療法のポイント」

佐藤房郎（東北大学病院診療技術部副診療技術部長）

閉会： 16:20

閉会の挨拶： 広瀬俊雄（仙台錦町診療所・産業医学センター所長）

会費： 主催会員（2011年度の年度会費を支払われた方）1,000円

他一般 2,000円

日本医師会認定産業医制度：生涯研修 2単位申請中

（5）健康の保持増進 3）特定健康診査・特定保健指導について

主催： 為になる産業保健勉強会

後援： 宮城県医師会、宮城産業保健推進センター、
日本労働安全衛生コンサルタント会宮城支部

問合せ先： ☎ 財団法人 仙台錦町診療所・産業医学センター

☎ 022-222-7997（担当：多田）

fax 225-8495

会員の皆様へ

懇親会 17:00～、場所は国分町方面（現在未定）、会費 5000円